

ぱくぱく

2024. 3

発行 へきなんこども園子育て支援センター Vol.207

愛知県碧南市松本町73番地 TEL (0566) 41-7394

今月のテーマ「ひな祭りについて知ろう」

3月3日はひな祭りです。女の子がいる家庭では、ひな人形や桃の花を飾り、ちらし寿司やはまぐりのお吸い物を食べて、お祝いする事も多いのではないのでしょうか。しかし、なぜひな祭りを女の子の日としてお祝いするのか、その理由を知っている方は少ないかもしれません。ちゃんと由来を知って、毎年のひな祭りをさらに楽しく過ごせるといいですね。

★ひな祭りの由来

中国で行なわれていた「上巳の節句」が日本に伝わってきたと言われています。元々は、邪気や厄を払うための行事で、人形に自分の邪気を移して川に流すという「流し雛」が行なわれていました。時代とともに、川に流すのではなく、家に飾るようになり、貴族の間で流行っていたおままごのような「ひな遊び」と合わさって「ひな祭り」になったといわれています。

★ひな祭りの食べ物

◎ちらし寿司・・・ちらし寿司には、れんこんやえびなど様々な縁起の良い食べ物が使われており、将来食べる物に困りませんように、という願いが込められています。

◎はまぐりのお吸い物・・・はまぐりの貝殻は、対になっている貝殻でなければぴったりと会いません。このことから、仲のいい夫婦を表し、一生一人と添い遂げられるように、と願いが込められています。

◎ひなあられ・・・ピンク、緑、黄、白の4色でそれぞれ四季を表していると言われています。でんぷんぷあ多く、健康に良いことから、幸せに過ごせるようにという願いが込められています。



おすすめレシピ

『甘納豆蒸しぱん』

材料 《 4人分 》

• 甘納豆	80g	• 卵	2個
• ベーキングパウダー	6g	• 牛乳	40g
• 薄力粉	80g	• 砂糖	50g



《作り方》

- ①ボウルに卵を割り混ぜ、牛乳を少しずつ加え、砂糖も入れ良く混ぜる。
- ②①に、ふるいにかけた粉類を入れ混ぜ、甘納豆を加える。
- ③マフィンカップに②を流し入れ、蒸し器で10～15分蒸したら出来上がり！

★ひな人形を飾る時期

ひな人形を飾る、少し迷ってしまうのがタイミングです。実は、人形を飾る時期に決まりはありません。おおよそのタイミングとして、2月の初旬から中旬が一般的です。ひな祭りは春の節句なので、春の訪れを表す「立春」がタイミングとしては、最も適切と言えるます。遅くとも1週間前までに、飾るようにすると良いでしょう。

また、しまうタイミングにも決まりはなく、「ひな人形を出しっぱなしにすると、婚期が遅れる」と言われますが、これは迷信なので気にしなくて大丈夫です。ですが、飾りっぱなしというわけにもいけないので、晴天の日に(湿気を嫌うため)早めに片付けると良いでしょう。

